

1月 1日 ~ 15日の国内外外国為替市場動向

	為替市況	主要経済指標など	主要発言など	為替レート		
				ドル円	ユーロ円	24H
05/01/03 (月)	東京休場で薄商いのなかユーロ/ドルが200Pもの値幅となるなど、ドル/円含めて全体的に荒れ模様。欧米も荒っぽい値動き。ただユーロは調整の流れにあるようで、対ドル中心に対円でも弱含み。	・日本、豪州、NZ、LDN市場が休場 ・11月の米建設支出 0.4%、12月の米ISM製造業景況指数58.6	・ラッカー・リッチモンド連銀総裁「ドルの下落が米輸出の伸びを支え、輸入を抑制している」	102.73 102.31 103.44 102.77	139.03 137.04 139.52 138.38	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/04 (火)	東京は102円台で一進一退。アジア中銀と思しきビットが下値を支えるも103円レハの売りは厚い。欧米はドルが独歩高。ユーロやボンドなど欧州通貨を中心に対円でも一段高。米追加利上げ期待が背景。	・独DIW研究所「ドル安の影響により景気見通しは楽観的でない」 ・FOMC議事録「景気拡大がより着実なものになれば追加利上げ必要」 ・11月の米製造業新規受注1.2%	・周人民銀行総裁「人民元は基本的に妥当で均衡の取れた水準での安定を維持する」	102.77 102.42 104.78 104.55	138.38 137.83 138.98 138.85	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/05 (水)	東京は104円台のレンジ内だがファンド筋と本邦輸出による激しい攻防となる。欧米は引き続きユーロ安傾向。当初は「調整の調整」とも思しき動きが先行するも一巡後は再びユーロ売りへ。	・12月の米ISM非製造業景況指数63.1、チャレンジャー調査12月の人員削減計画は前年比17%増	・谷垣財務相「今後とも為替の水準は良く見ていかなければいけない」	104.55 103.75 105.01 104.12	138.85 137.73 138.96 138.09	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/06 (木)	東京は104円台中心の荒れ相場。とくに大引けに掛けては1円近い価格変動も。欧米でドル/円は高値探り合い、ユーロの地合いは依然弱いが取り敢えず目先底堅い。		・ボルトガール中銀総裁「現状のユーロ圏の金利水準は適切」 ・福井日銀総裁「最近の為替相場動向が日本経済を乱すことはない」 ・カンガースティ連銀総裁「ドル安は米輸出にとって明るい前兆」	104.12 103.87 105.17 104.99	138.09 137.88 138.60 138.29	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/07 (金)	東京は夜半の米雇用統計睨みで薄商い。途中ユーロで若干の仕掛けが観測されたが影響限定的。欧米は発表された米雇用統計が失望の内容にもかかわらずドル売られず、むしろユーロ独歩安。	・12月の米失業率5.4%、同非農業者雇用数15.7万人		104.99 103.85 105.11 104.81	138.29 136.53 139.46 136.73	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/10 (月)	東京休場もあり薄商い。そのなか先週の反動から調整的なややユーロ買戻しが優勢。欧米は小幅に円高。ロス中心の動意。ただとくに買い材料はなく、継続性には疑問符も。	・東京市場が休場 ・11月の米卸売在庫1.1%	・福井日銀総裁「為替相場の動向を非常に注意深く見守っている」 ・スノ-米財務長官「強いドルは米国にとって有益」	104.78 104.06 104.82 104.32	136.83 136.22 137.05 136.38	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/11 (火)	東京は早朝のスノ-発言でドル売リスタートとなるも続かず、103円後半では下値も堅い。欧米は円の独歩高。イッキング発言が材料視されたうえ、スノ-発言も蒸し返された。	・12月末の外貨準備高は前月比44.56億ドル増 ・1月の独ZEW景況指数26.9	・スノ-米財務長官「市場が為替水準を決定すべき」 ・谷垣財務相「為替はファンダメンタルズを反映すべき」 ・イッキングECB理事「米経済赤字不均衡是正の鍵はアジアが握る」	104.32 103.10 104.33 103.31	136.38 135.37 136.99 135.40	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/12 (水)	東京は模様眺め、夜半の米貿易収支発表睨みの動きから積極的な動意はうかがえず。欧米タイムにドルは急落。キックとなったのは米貿易赤字の拡大で、ドル/円は久しぶりの102円台も。	・11月の米貿易赤字 603億ドルで過去最悪、対日赤字は 72.9億ドル	・ユンケルメルケル首相「ユーロは引き続き安定と強さを維持する」 ・スノ-米財務長官「米国は強いドルを信奉」	103.31 102.13 103.52 102.41	135.40 135.03 136.13 135.76	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/13 (木)	東京は値頃感などによるドル買いでスタートするも続かず、結局上値の重さを確認した行って来い。欧米はレンジ内だが激しい乱高下。トリシェをはじめとする要人発言が相場の波乱要因となり荒れ模様。	・11月の経常収支1兆2038億円 ・BOEとECBが政策金利据え置きを決定 ・12月の米小売売上高1.2%	・細川財務次官「大変な緊張感を持って為替動向を注視」 ・トリシェECB総裁「最近のユーロ相場上昇は歓迎できない。アジア新興国は秩序ある通貨切り上げを実行する必要」	102.41 102.23 102.82 102.36	135.76 135.08 136.16 135.35	24H 寄付 安値 高値 終値
05/01/14 (金)	102円以下で当局がビットしているとの噂もあり、東京はドル底堅い。プー-ル発言でじわりドル高へ。米3連休を前にしたドル買戻しが期待されたものの、それほど大きな動きは観測されず、むしろドル安気味。	・11月の機械受注19.9% ・12月の米PPI 0.7%、11月の企業在庫1.0%、12月の米鉱工業生産0.8%、同設備稼働率79.2	・プー-ルSL連銀総裁「米大統領が緊縮財政とドル高政策を確認」 ・ウェーバー-BUBA総裁「米利上げと経済成長がドルへの圧力軽減も」 ・トリシェECB総裁「急激なユーロ上昇を歓迎しない」	102.36 101.75 103.19 102.02	135.35 133.28 135.49 133.70	24H 寄付 安値 高値 終値

* ご質問などはEメールにてお願い致します。アドレス info@fx-newsletter.com まで